WINDOW
COLLECTION
MECHANIC

バーチカルブラインド
スタンダードタイプ

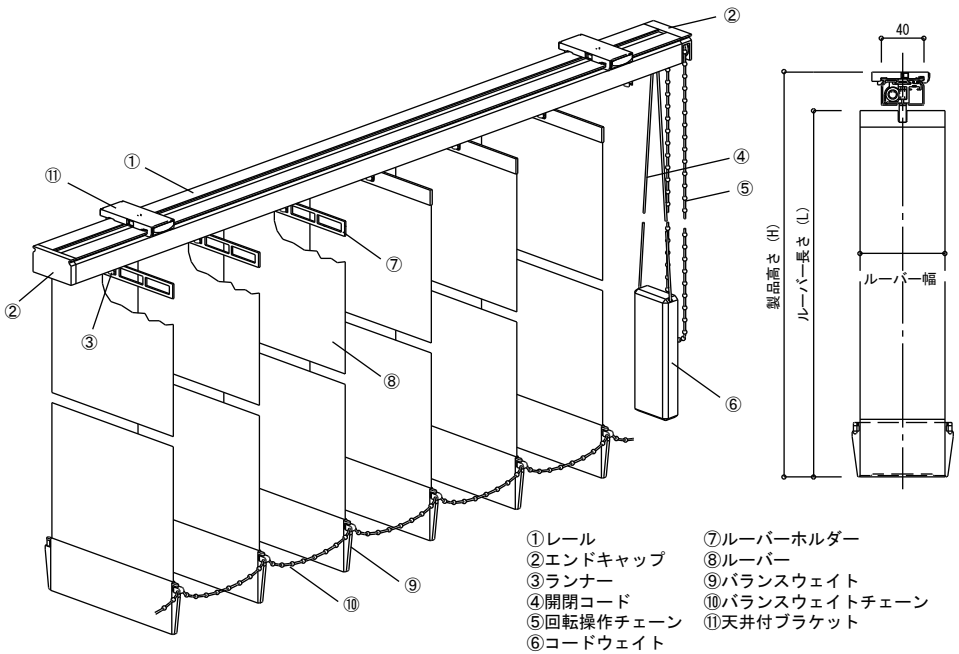
取付･取扱説明書

この度は、サンゲツのバーチカルブラインドをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用前に、この説明書をよくお読みの上、末永くご愛用くださいますようお願いいたします。
お読みになった後は、大切に保管してください。

販売店様へ
本取付･取扱説明書は、
お使いになられるお客様に必ずお渡しください。

SANGETSU

各部の名称



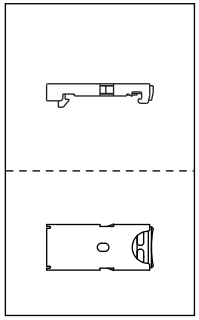
①レール
②エンドキャップ
③ランナー
④開閉コード
⑤回転操作チェーン
⑥コードウェイト
⑦ルーバーホルダー
⑧ルーバー
⑨バランスウェイト
⑩バランスウェイトチェーン
⑪天井付ブラケット

内容物 明細

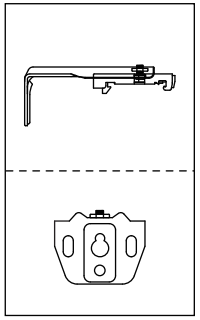
・レール
・ルーバー
・コードウェイト※
・バランスウェイト※
・バランスウェイトチェーン
・ブラケット
・タッピングビス

※コードウェイトはあらかじめレールの開閉コードにセットされています。
※バランスウェイトはあらかじめルーバーにセットされています。

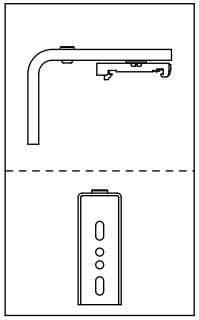
天井付ブラケット



正面付ブラケット



フォルム用
正面付ブラケット



製品幅(mm)	～1,000	～2,000	～3,000	～4,000
ブラケット	2個	3個	4個	5個

取付方法

1. 取付場所の確認

① 十分な下地強度･取付寸法があるか、確認してください。
② 取付面が水平かどうか確認してください。
③ 取付場所の周り及び製品の動作範囲内に障害物がないか確認してください。

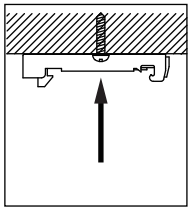
2. レールの取付け

① レールに変形、破損等のないことを確認してください。

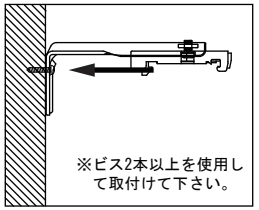
② 取付ける前に、回転・開閉の操作確認を行ってください。

③ 取付け位置を決めます。ブラケットは製品両端部より５０～８０mm離した位置で一直線上に並ぶよう、ビス止めします。３ヶ所以上ブラケットを使用する場合は、等間隔になるよう取付けます。

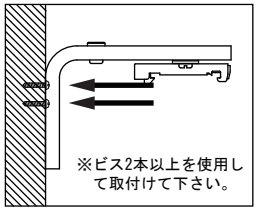
《天井付けブラケットの場合》



《正面付けブラケットの場合》

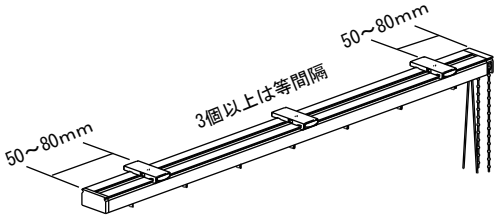


《フォルム用正面付けブラケットの場合》



⚠注意

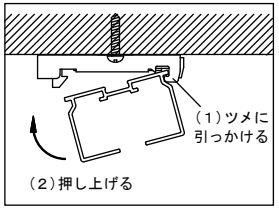
必ずブラケットを使用して取付けを行ってください。ブラケットを使用せずに取付けを行いますと、故障の原因になります。



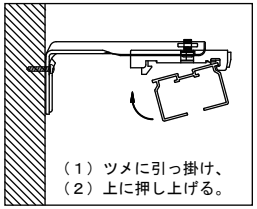
ブラケットは製品両端部より５０～８０mm離した位置で一直線上に並ぶよう、ビス止めし、３ヶ所以上ブラケットを使用する場合は、等間隔になるよう取付けます。

④ ブラケットのツメにレールを引っかけ、押し上げるようにカチッと押し込んでください。レールがブラケットに確実に固定されているか確認し、回転・開閉の動作確認を行ってください。

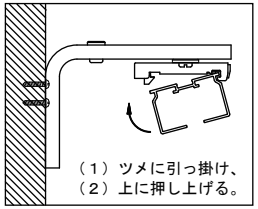
《天井付けブラケットの場合》



《正面付けブラケットの場合》



《フォルム用正面付けブラケットの場合》



安全にご使用いただくために（必ずお守りください）

この「取扱説明書」では、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損傷の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	⚠注意
誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が想定される内容を示しています。	誤った取り扱いをした時に、傷害または家屋・家財などの損害に結びつく可能性が想定される内容を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、次のアイコン表示で区分し、説明しています。

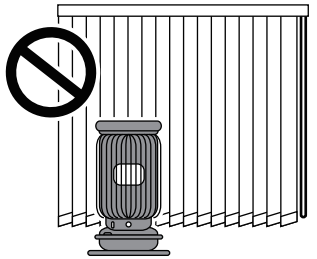
⃠	❗
してはいけない「禁止」の行為です。	必ず実行していただく「強制」の行為です。

ご使用になる前にお読み下さい。

⚠警告

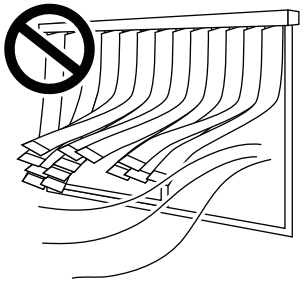
■お子様をコードで遊ばせないでください。コードやルーバー、ウェイトチェーンが首や体に巻きつき、思わぬ事故を招く恐れがあります。

■暖房器具などの火のそばではご使用にならないでください。火災発生の原因となります。



⚠注意

■強風の時や雨の降っている時は必ず窓を閉めるか、ルーバーをたたんでください。製品の破損や思わぬ事故の原因となります。



お取付けになる前にお読み下さい。

⚠警告

❗ 十分な下地強度・取付寸法のある場所に取付けてください。落下の恐れがあります。

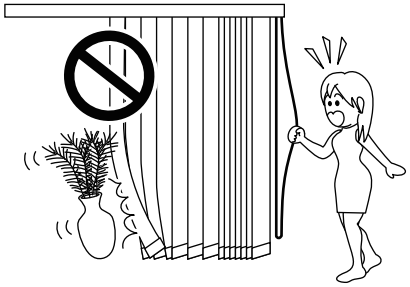
❗ 取付けが不完全の場合、落下の原因になりますので、本体及びブラケットがしっかり固定されているか確認してください。

❗ 付属のブラケット取付用ビスは木部用です。木部以外への取付けにはご使用にならないでください。木部以外への取付けは、専用のビス、アンカー等をご使用ください。

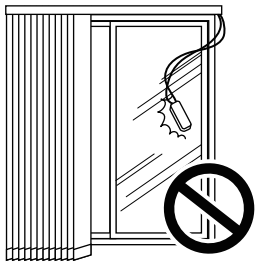
⚠注意

■製品にぶら下がったり、ものを掛けたりして無理な力を加えないでください。製品の落下・破損などによる思わぬ事故の原因となります。また、急激な操作や無理な操作も絶対におやめください。

■製品の動く範囲内に人や動きを妨げるもの、壊れやすいものがないことを確認してから操作してください。ケガをしたり、ものが破損したりする場合があります。



■コードウェイトがガラス面に強く当たらないようにしてください。強く当たるとガラス面の破損や思わぬ事故の原因となります。



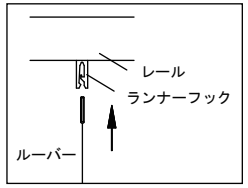
⃠ 水のかかる場所・高温多湿の条件下でのご使用はお避けください。変形及び変色の原因になります。

⃠ この製品は屋内用として作られたものです。屋外での使用は製品寿命が極端に短くなりますので、お避けください。

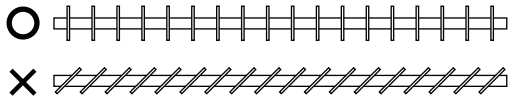
⃠ 製品の分解はしないでください。故障・破損の原因になります。

取付方法

3. ルーバーの取付け

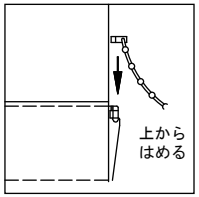


必ずレールに対してランナーフックを直角にした状態で、ルーバーホルダーをランナーフックの細長い切り込みに差し込み、ルーバーを1枚ずつ吊ってください。ルーバーには表裏がありますので、同じ面が揃うように取付けてください。



⚠注意 レールに対してランナーフックが直角になっていない状態でルーバーを取付けますと正常に作動せず故障及び破損の原因となります。

4. バランスウェイトチェーンの取付け

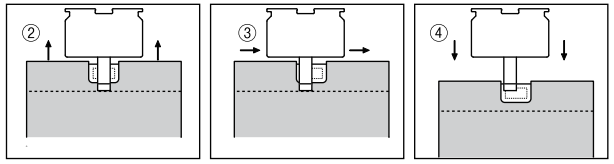


バランスウェイトチェーンをバランスウェイト両端に取付けてください。
一番端のバランスウェイトからバランスウェイトチェーンを取付けていき、片側の取付けが終わったら、余分なバランスウェイトチェーンは切ってください。片側が終わったら、反対側も端から同じように取付けてください。

取外方法

1. ルーバーの取外し方

① ルーバーをレールに対して直角にしてください。

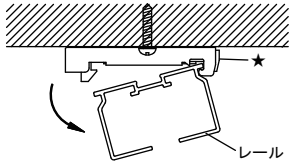


② ルーバーを上にずらします（ルーバーホルダーを上へ押し上げることにより、ランナーフックの口が横から見てハの字になるように広げます）。

③ ルーバーを上にずらした状態のまま、さらに横にずらします（口が広がった状態を維持するために、横にスライドさせます）。

④（横にスライドさせ、口が広がった状態のまま）ルーバーを下に引き抜きます。

2. レールの取外し方



① レールを手で支えた状態でブラケットの★の部分を押すとロックが解除され、ツメだけ引っ掛かった状態になります。

② 手首を回転させてレールをブラケットから外してください。

イージー･リペア・システム

- 不慮の事故（家具に引っ掛けた、子供が引っ張ったなど）による破損も、簡単に交換修理ができるシステムです。
- 今まで引っ掛けたりした時に、ほとんど破損する箇所がランナーフックの箇所だったので、メカ本体を分解しなくても、フックだけを簡単に交換できるようにしました。
- レールメカ内部本体の破損を防ぐことにより、安価な部品交換により、購入時と同じ状態に戻せるシステムです。本体を守るために安価なパーツがあえて破損しやすくなっており、破損したパーツは簡単に交換できるようになっています。

→修理方法は販売店へお問合せください。

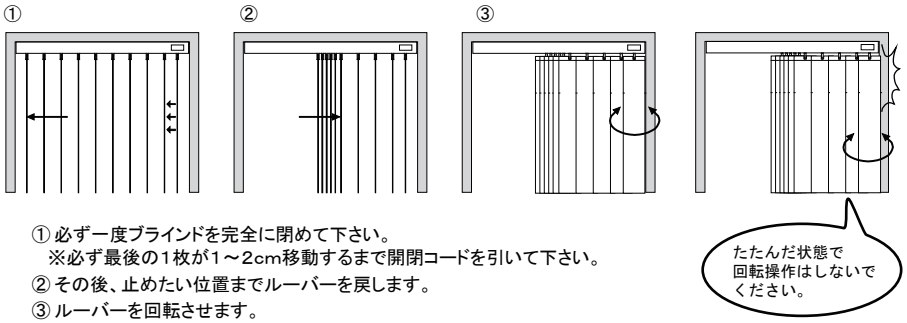
操作方法

1. ルーバーの回転

回転操作チェーンを操作することによって、ルーバーの角度が変わります。

※ルーバーの角度は、一度完全に閉め、再度反対方向に閉めると、揃います。

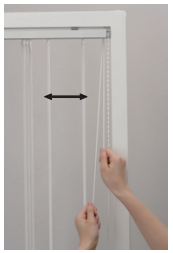
2. 途中の位置でルーバーを回転させる場合



① 必ず一度ブラインドを完全に閉めて下さい。
※必ず最後の1枚が1～2cm移動するまで開閉コードを引いて下さい。
② その後、止めたい位置までルーバーを戻します。
③ ルーバーを回転させます。

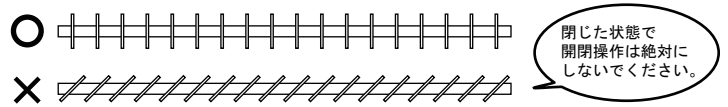
上記①の手順のようにルーバーを一度完全に閉じることをせず、最初から途中の位置で回転させようとすると一番端のルーバーが壁に当たり、故障および破損の恐れがあります。

3. ルーバーの開閉



レールに対してルーバーを直角になるよう回転操作チェーンで角度を調整してからコードウェイトの付いた開閉操作コードをゆっくりと真下に向かって引いて下さい。
ルーバーが移動します。

⚠注意 開閉操作は **必ず** ルーバーをレールに直角にしてから行って下さい。



ルーバーの角度が斜めになった状態で開閉操作を行うと、ブラインドの駆動部に負担がかかるため、故障・破損の原因となります。操作はゆっくりと行い、無理に引っ張らないでください。
開閉操作は真下で行い、斜めに強く引っ張らないでください。